「儒学と文化の里づくり」

平成30年度 第21回

全国ふるさと漢詩コンテスト

平成30年12月2日(日)

記念公開講座（講演）PM 1:00～

講師　石川忠久氏
公益財団法人斯文会理事長
（学校法人二松学舎顧問）

演題　「大正天皇の漢詩」
場所　佐賀県多久市　東原庠舎講堂

表彰式・石碑披露 PM 3:10～

表 彰 式　東原庠舎講堂
石碑披露　聖廟展示館敷地内

審査員　石川忠久氏　公益財団法人斯文会理事長（学校法人二松学舎顧問）
佐藤　保氏　お茶の水女子大学名誉教授

子曰く
朋有り
遠方より来る
亦楽しからずや

平成29年度最優秀受賞作品

主催／多久市、多久市教育委員会、公益財団法人孔子の里

全国ふるさと漢詩コンテスト

最優秀賞

春宵　兵庫県神戸市　川端　惠美

春宵

川端惠美

湘簾半捲坐春宵
一脈餘寒酒易消
庭院無人冷於水
梨花吹雪月蕭蕭

湘簾 半ば捲き春宵に坐す
一脈の餘寒 酒消し易し
庭院 人無く水よりも冷ややかに
梨花 雪を吹き月蕭蕭たり

優秀賞

湖辺の夜宴　兵庫県姫路市　前田　隆弘

湖邊夜宴

前田隆弘

淡海連山初雪時
青葱野鴨最相宜
舊樓幸有新醅酒
窓外朔風寒月遲

淡海連山 初雪の時
青葱 野鴨 最も相宜し
旧楼 幸いに有り新醅の酒
窓外朔風 寒月遲し

優秀賞

夜蘭若を尋ぬ　神奈川県藤沢市　小嶋明紀子

夜尋蘭若

小嶋明紀子

獨訪深山認一燈
禪房半夜自清澄
纖雲散後見何物
月照緇衣默坐僧

獨り深山を訪ねて 一燈を認む
禪房半夜 自ら清澄たり
纖雲散じて後 何物をか見る
月は照らす 緇衣 默坐の僧

入選

旅の夜　兵庫県宝塚市　若林　浩

旅夜

若林浩

一浴温泉溪上亭
風塵滌去自清寧
何須絲竹管絃興
窓外水聲傾盞聽

一浴 温泉 溪上の亭
風塵 滌い去って自ら清寧たり
何ぞ須いん 糸竹管絃の興
窓外の水聲 盞を傾けて聽く

入選

江都歳晩　千葉県松戸市　田沼　裕樹

江都歳晩

田沼裕樹

歌管細腰多少樓
繁華想見舊揚州
二分明月孤吟客
半夜鐘聲暗結愁

歌管 細腰 多少の楼
繁華 想見す 旧揚州
二分の明月 孤吟の客
半夜の鐘声 暗に愁を結ぶ

入選

小庭夏夜　東京都杉並区　高橋　純子

小庭夏夜

高橋純子

入夜雨晴涼氣加
庭梧露滴小池涯
清風一陣暗香動
月下搖搖梔子花

夜に入りて雨晴れ 涼気加わる
庭梧 露滴る 小池の涯
清風一陣 暗香動く
月下揺揺 梔子の花

奨励賞

唐津花火大会　佐賀県唐津市　武藤　宗博

唐津花火大会

武藤宗博

盛夏海城昏色浮
渚汀群衆納涼遊
轟音炸裂麗華宴
萬感充胸散積憂

盛夏の海城 昏色浮ぶ
渚汀の群衆 納涼の遊
轟音炸裂 麗華の宴
萬感胸に充ちて 積憂を散ず